

2017年7月13日

各位

UTグループ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 若山 陽一

UTテクノロジー、シーメンスPLMソフトウェアと コンサルティング&システム・インテグレーション・ パートナー契約を締結

～ Industrie 4.0 に向け、高度化する日本のものづくりをバックアップするIoT、PLM領域でコンサルティング、機能開発、導入支援、サポート・サービスを推進～

UTグループ株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長兼CEO:若山陽一、以下 UTグループ)の100%子会社であるUTテクノロジー株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:櫻井利彦、以下 UTテクノロジー)は、製品ライフサイクル管理(PLM)ソフトウェアとサービスを提供する世界的リーディングプロバイダーであるシーメンスPLMソフトウェア(本社:米国テキサス州プラノ)の日本法人である、シーメンス株式会社(本社:東京都、以下 シーメンス)PLMソフトウェア ビジネスユニットと、「Consulting & System Integrationパートナー」(略称:C&SIパートナー)契約を締結し、製造業界のIndustrie4.0(第4次産業革命)への変革の要請に応えるべく、Internet of Things (IoT)やPLM(※1)ソリューションの導入支援、機能開発、運用サポート等のコンサルティング及びシステム・インテグレーション事業におけるアライアンスに合意したことを発表しました。

2015年10月にUTグループとシーメンスとの間で、優秀なPLMエンジニアの育成・輩出を目的に締結された国内初「Training Partner Program」契約に加え、今回の「C&SIパートナー」契約を締結したことにより、両社はより強固に連携し、日本のモノづくり企業の変革を強力に支援していきます。シーメンスの統合CAD/CAM/CAEのリーディング・ソリューションであるNX™ソフトウェア、世界で最も利用されているデジタル・ライフサイクル管理ソフトウェアのTeamcenter®ソフトウェア、業界をリードするデジタル・マニュファクチャリング・ソフトウェアのTecnomatix®ポートフォリオの導入支援、機能追加開発、運用サポートをワンストップで行うことにより、中長期的かつ継続的に日本が誇る自動車業界、半導体業界、精密機器業界など、製造業の顧客ニーズに対して、量・質・速さの面で圧倒的な差別化を図る 対応ができる体制を拡充して参ります。

※「Training Partner Program」契約(2015年10月締結)についてはこちら

<http://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS93412/755a6f87/b412/4356/bd43/7e25ed87e7e9/140120151027426683.pdf>

本パートナーシップにより、Industrie4.0へと加速する産業界の変革ニーズが高まる日本市場において、顧客から求められる高度な技能を有するPLMエンジニア派遣に加え、優れたIoT、PLMソリューションの導入サポートを一貫して提供できる体制を実現します。

◇ UTテクノロジーが提供するサービスの概要は、以下の通りです。

* 時期: 2017年6月から

* 内容: シーメンスPLMソフトウェア製品(NX、Teamcenter、Tecnomatix)の導入支援、機能追加開発、運用サポート・サービス

本発表にあたり、シーメンス株式会社より賛同文をいただいております。

このたびのUTグループとのパートナーシップを大変光栄に思います。弊社のPLM製品の一層の活用が拡大することで、日本の製造業がイノベーションを実現し、競争力を強化することに貢献できるものと期待しております。

シーメンス株式会社
シーメンスPLMソフトウェア
カントリーマネージャー 堀田 邦彦

□ UTテクノロジー株式会社について

UTテクノロジーはUTグループの一員として、創業以来、正社員派遣事業を通じて、製造業を中心とする産業界が求める雇用の流動化に対応する「雇用調整機能」を発揮するとともに、派遣で働く人々の「雇用の安定・キャリア形成」を支援しています。専門性や経験をもった人材を求めるさまざまな業種の顧客に対しては、高度な技術と向上心をもった人材支援・派遣し、生産性や品質向上に貢献しています。一方で、事業再構築を進める顧客に対しては、技能者・技術者を正社員として受け入れ、教育・訓練を通じてさまざまなお客様に派遣しています。

雇用の安定・キャリア形成支援については、One UT プロジェクトにより人材育成制度やキャリアアップ制度を整備し、明確に示すことで、社員の安心感と定着率の向上を図っています。UTグループは、将来、さらに事業領域を製造業以外にも拡大していくことで、「日本全土に仕事をつくる」ことをビジョンとして掲げ、日本の産業界を支える”雇用インフラ”を目指しています。

<http://www.ut-leading.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

UTグループ株式会社 社長室 広報担当

電話:03-5447-1711(代)

E-mail:press@ut-g.co.jp

※1 PLM (Product Lifecycle Management:製品ライフサイクル管理) は、エンタープライズにおけるデータ、プロセス、ビジネスシステム、そして究極的には人材を統合する役割を果たす情報管理システムです。PLMソフトウェアを使用することで、アイデア創出、設計、製造からサービス、廃棄に至るまでの製品ライフサイクル全体を通じて、この情報をダイナミックに効率よく高いコスト効果で管理できます。

※2 NX、Teamcenter、Tecnomatix は、米国およびその他の国における Siemens Product Lifecycle Management Software Inc.またはその子会社の商標または登録商標です。